

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

松永おさみ

い ち か わ

後援会だより 第37号

事務所 原木 1-22-16

電話・FA X 047-327-1470

www.matsunaga-o.net

6月議会

市政戦略会議を設置

子ども手当の支給始まる

市川市議会六月定例会は、六月四日から二十一日迄の十八日間にわたり開催されました。市長から提案された議案は、市政戦略会議条例の制定を含めた十三案と報告案件十件(内市長専決処分等の承認六件と土地開発公社外三公社の決算と事業報告)が審議されました。その結果は全て原案の通り可決、承認されました。

松永市議は、六月十四日に一般質問を行い、子ども手当の詳しい内容と道路交通行政について、地元信篤・二俣地域内の課題について、市当局の考え方を質問しましたので、その概要を皆様にお知らせをし報告させていただきます。

戦略会議 委員は十五人

市民委員は公募による

この度設置が決まった市政戦略会議は、大久保市長の公約として掲げられ、これからの市川市の重要施策の実践導入に際して、市長の諮問に応える機関として今後の事業仕分けなどの活動が期待されます。以下は条例の概要です。

○任務(第2条)重要施策に関する事項及び行財政改革の推進に関する事項について調査審議をし、必要に応じ建議する。又、意見を述べることが出来る。

○組織(第3条)委員十五人以内、臨時委員を置くことができる。委員及び臨時委員(第4条)は、(一)学識経験者、(二)関係団体の推薦を受けた者、(三)市民(公募を行い市長が委嘱する) 任期は二年とする。

○専門部会(第7条)専門事項の調査研究及び事業の評価をさせるための専門部会を置く。 ※二年十月一日施行

一般質問の要旨

子ども手当の支給に伴う課題について

本年四月一日から子ども手当制度が始まりました。この制度は「平成二十二年度における子ども手当の支給に関する法

律」に基づき子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する為、中学校修了迄の子ども一人につき、月額一万三千円を養育者に支給する制度です

質問 『本市の対象者数、所要経費、支給予定日を伺う』

答弁 『該当者は、概ね三万七千八百〇〇世帯、六万三〇〇〇人を見込む。支給額は七億七千万円強、六月十日に一回目の支給として四・五月份約四万二千人に約十一億円を支払う。事務費は約四千万円で、次の支払いは六月三十日、年間の支払い予定は十月と二月を予定』

質問 『経費の財源内訳と市の負担額は』

答弁 『総支払額七億七千三百九十九万三千円の内、国が約六十一億八千四百万円、県が約八億四千四百万円、市の負担は県の負担とほぼ同額を見込んでいる。これは、児童手当法の国、県、市の負担割合が適用されるため市の負担が生じる』

質問 『未申請者への啓発と時効は』

答弁 『九月末迄に申請したものは、四月にさかのぼって支給する。未申請者の方には、八月の広報での案内、更には個別に案内と申請書を送付する。時効はないが申請主義なので、申請をしないと支給できないので必ず申請して下さい』

質問 『市民、外国人からの苦情、トラブルの内容を伺う』

答弁 『五月末までに約千五百件あり深刻な内容の相談では、DVに関連したもの、離婚世帯からの申請方法についてあった。外国人とのトラブルでは、厳格な規定で言葉が通じず内容が理解されない事例や必要な書類が準備できないなど制度に対する不満から感情的にものを言われることが多くある』

質問 『今迄市が取り組んできた幼児教育、保育行政に与える影響は』

答弁 『幼児教育の振興と、私立幼稚園の園児保護者の経済的負担軽減を図る目的に補助金を交付しているが、影響はないと考える。現在の支援事業をできるかぎり継続できるよう努力する。保育行政では、この制度が今後どのように改正されていくのか、国の動向を見守る必要がある。市の単独事業を改正する予定はない』

質問 『子ども手当と税制改革の影響について』

答弁 『十六才未満の扶養控除が、所得税では平成二十三年度から、個人住民税では二十四年度から廃止、児童手当も廃止となる。平成二十三年度以降、特に二十四年度からは大きく二点について影響が予測される。子ども手当の満額支給はほぼ見送られるようだが、このまま一万三千円で年少扶養控除が廃止となると、児童手当が月額一万円であった世帯では、子ども手当との差が三千円増えただけで、控除廃止による税額増の方が子ども手当の増分を上回るため、ほとんどの世帯は負担増になってしまう』

道路交通行政について

○二俣太鼓橋北側の狹隘道路の整備策は

質問『太鼓橋北側の道路整備の方策、地権者との用地買収交渉の進み具合、及び今後の行政対応見通しを伺う』

答弁『現道の幅員は、四m未満で通行に困難をきたしているの北側道路を直線に延ばす計画を立てたが、関係者の理解を得られず断念した。市は計画の変更を行い現道を六mに拡幅して安全対策を図る代案で、土地所有者二名の方から概ね了解を得ることができた。本年度、土地譲渡に伴う課税等の交渉を進めている。早期に工事着工できるように努めていく』

○新しく橋を架けて欲しい

真間川で寸断 原木一・三丁目

質問『原木一・三丁目の丁目境の市道が、真間川で東西が寸断されている。災害時の避難に支障があるので地域住民は不安を抱いている。安全で安心して暮らせる町づくりの前提として、寸断されている市道をつなげる橋を新設して欲しい』

答弁『当該地区は、京葉道路で南北が、真間川で東西が分断されている。先の質問の後、橋の整備の可能性を検討したが急勾配となる擁壁の整備や橋に近接の方の出入り口を確保するための用地買収などで多額の費用がかかるなどの課題がある。これらの課題にいかに対応するか、長期的な課題としてとらえ事業の優先度を考慮したうえで検討する』

※財源についての要望 二俣の道路整備と併せて日本中央競

馬会からの寄付金対象区域内の事業なので、これら原資を投入して関係住民の満足度を高めていただきたくお願いした。

本年度の主な事業一覧

平成二十二年度の主な公共事業(抜粋) 前号で掲載できなかった事業についてお知らせします。

- ① 住民票・印鑑証明のコンビニ交付事業 一、二三三万五千元
セブンイレブン全国一、二、六〇〇店で
- ② 国政調査事業十月一日付けで実施 二億六、二五五万五千元
田尻老人いこいの家・田尻子ども館建替工事一、六五六万円
建物リース料として別に 八、〇〇〇万円
- ④ 子ども医療費助成事業 八億二、三三七万三千元
小学校六年生迄のこどもの保健診療に係る負担額を助成
子ども手当支給事業 七億七、三五九万三千元
- ⑤ 東京ベイ・浦安市川医療センター関連 十五億円
旧市民病院の民営化移行に伴う建替整備事業補助金
- ⑦ 自殺予防対策事業 一、四四〇万四千元
国民体育大会事業費 九、九二二万円
- ⑧ 余熱利用施設整備運営事業 二億一、二四一万五千元
クリーンスパ市川のサービス購入料十五年間の四年目
- ⑩ こみの分別収集促進事業 二億五、九三〇万二千元
コミュニティバス運行事業 七、一四七万九千元
これまでの社会実験運行から本格運行に切り替える
- ⑫ 中山参道地区街なみ環境整備事業 七九〇万円
本年度は参道に面する建物の修繕工事費を一部補助
- ⑬ 電線類地中化事業 中山参道黒門下 四〇〇万円
- ⑭ 都計道路三・四・十八号整備事業 九億二、五七五万三千元
- ⑮ 私立幼稚園幼児教育振興費補助金 七、七〇八万九千元
- ⑯ 信篤小の耐震補強事業(債務負担行為) 三億四〇万六千元
- ⑰ 二俣小トイレ改修工事設計委託料(工事は来年度) 六六万円

※地域行事のご案内

- 花火大会 市川市江戸川花火 八月七日(土)
- 夏祭り ウェルフェアグリーン原木 七月十七日(土)
東原木自治会 七月十八日(日)
- 盆踊り 原木 七月二十四日(土) 田尻 八月八日(日)
ねぎぼうずまつり 八月二十一日(土)
- 街の安全パトロール地域出動式
信篤・二俣地区合同パトロール 於信篤公民館
七月二十六日(月) 午後七時